

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年5月25日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年5月25日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【Dタンクエリア北西側ポンプ室(濃縮水貯槽移送ポンプ室)内の雨漏れについて】 協力企業作業員がDタンクエリア北西側ポンプ室内の床面に水が溜まっていることを発見。 当社社員が、ポンプ室内を点検したところ、天井から雨漏れを確認。 今後、対策を検討。	GⅢ	5月19日
2	【Dタンクエリア北西側ポンプ室内濃縮水貯槽移送配管の結露について】 当社社員が、不適合番号1にかかる点検をしていたところ、濃縮水貯槽移送配管より結露水が滴下し床面に溜まっていることを確認。 今後、対策を検討。	GⅢ	5月19日
3	【5号機非常用ディーゼル発電機(A)室内への雨水侵入について】 5号機非常用ディーゼル発電機(A)室内に、屋外から排気配管の保温材隙間を通じ、雨水が侵入し床面に滴下していることを確認。 当該箇所に、受けを設置。 機器に直接雨水が滴下していない為、機器の運転に影響なし。 今後、対策を検討。	GⅢ	5月20日